

2008 創価大学 FDフォーラム
分科会1:基礎演習の工夫について

文学部基礎演習の1事例

創価大学文学部 金子弘

2008 創価大学 FDフォーラム
分科会1:基礎演習の工夫について

文学部基礎演習の1事例

創価大学文学部 金子弘

ローカライズ

文学部基礎演習の基本情報

- ▶ 学生数： 20人弱 （約400人の学生を24人の教員で担当）
- ▶ 教科書：『知のツールボックス』（授業運営費で購入）
（来年度からは別の教科書を検討中）
- ▶ 評価共通事項
 - PF評価
 - レポート2回 50% （書評レポートとテーマレポート）
 - 日常点 50% （出席・発表等）

文学部基礎演習の基本情報

来年度からSAを
1人付ける予定

- ▶ 学生数： 20人弱 （約400人の学生を24人の教員で担当）
- ▶ 教科書：『知のツールボックス』（授業運営費で購入）
（来年度からは別の教科書を検討中）
- ▶ 評価共通事項
 - PF評価
 - レポート2回 50% （書評レポートとテーマレポート）
 - 日常点 50% （出席・発表等）

来年度からは
学生の購入へ

文学部基礎演習の趣旨

参照用

- ▶ 大学生活のために必要な基礎力・知的態度
- ▶ 学習に必要な知的技法（アカデミック・スキル）の習得
- ▶ 教員：学生アドバイザー（学習・進路相談など）

文学部基礎演習の趣旨

参照用

- ▶ 大学生活のために必要な基礎力・知的態度
- ▶ 学習に必要な知的技法（アカデミック・スキル）の習得
- ▶ 教員：学生アドバイザー（学習・進路相談など）

人間学科編：
アドバイザー・マニュアル

基礎演習の1事例（2007年度）

金子のホームページ

プロフィールカード

Time table

Time table 例

基礎演習授業内容での考慮(前提)

参照用

人間学科のしくみ

1年次:人間学科として入学

2年次:各専修に分かれる

英語・英米文学 社会学 人文学 日本語・日本文学
中国語・中国社会文化 ロシア語・ロシア社会文化
総合人間学(デュアルディグリーコースを含む)

基礎演習授業内容での考慮(問題点)

参照用

全専修に共通したテーマを設定することが難しい

文学部人間学科必修科目

人間学への招待(オムニバス形式で各専修から)

基礎演習

英語(共通科目 6単位)

その他は総て選択(必修)科目

基礎演習授業内容での考慮（問題点）

参照用

全専修に共通したテーマを設定することが難しい

金子の討論テーマ

- 社会：メディアリテラシーとは何か？
- 歴史：南京大虐殺はあったのか？
- 人間：殺人とは何か？
- 芸術：音楽とはどんな芸術か？
- 教育：小学校と英語教育

討論テーマ検討
用紙

金子のホーム

基礎演習内容(教科書)の構成プラン

参照用

- ▶ 1 大学という場の作法
大学の制度 ブラウザの利用法 メールの利用法
- ▶ 2 情報を集める(旧情報の収集)
ノートを取る 本の読み方
図書館を使う インターネットを使う
- ▶ 3 情報を練る(旧情報から新情報へ)
レジュメの書き方 口頭発表の技術 議論の仕方
- ▶ 4 情報を発信する(新情報の発信)
レポートを書く プレゼンテーションの技術

基礎演習内容(教科書)の構成プラン

参照用

CETL

大学という場の作法

大学の制度 ブラウザの利用法 メールの利用法

▶ 情報を集める(旧情報の収集)

ノートを取る 本の読み方

図書館を使う インターネットを使う

総合情報センター

▶ 3 情報を練る(旧情報から新情報へ)

レジュメの書き方 口頭発表の技術 議論の仕方

▶ 4 情報を発信する(新情報の発信)

レポートを書く プレゼンテーションの技術

図書館